

## 精神的教育を目指すカリキュラム:

### ユズノーサハリンスク国際学校 および

### 国際教育推進社 (IEI) グローバル・イマージョン・カリキュラム

ジュデイス・ジョンソン

ライケル・ヒギンズ

#### (要 旨)

発表の最初の部分はジョンソンがおこなった。まず、サハリンにあるユズノサハリンスク国際学校の発展を説明した。この学校は1992年に二つの第5学年クラスからスタートした。国際教育推進社 (VIAI) の教育者によって運営されている非営利団体) は、ユズノサハリンスクの教育者達から、道徳やモラルに基づきレベルが高く全地球的視野に立って英語で教える学校を設立するための援助を求められた。実験クラスは1996年まで (第5学年から第8学年まで) 行われたが、成功裏に目的を達成した。1993年度の終了時点では、カリキュラムは全部実行に移されていたが、すべてのクラスのクラスが米国の学校の同学年にほぼ近いレベルの英語の読み書きができるようになっていた。カリキュラムはロシア文部省の要求水準を超えるものであった。また、生徒達はモラルや奉仕の面でも成長を見せ、ヨーロッパから来たVIAI信徒でない教育者達から大いに賞賛された。

発表の後半部分はヒギンズが行ったが、カリキュラムの実施や管理、評価に関する実際的な部分を説明した。